

成田市の探索

人口：130,000 人

面積：214 平方キロメートル

成田市は千葉県に位置し、北は利根川に、西は印旛沼に接する都市です。年間約 1,500 万人の訪問客を世界中からお迎えする、成田空港も抱えています。歴史的には、成田市は 2 つの有名な寺を持つ、寺院の町として栄えてきました。1,000 年以上の歴史を持つ、東日本で最も人気な寺院の一つである成田山新勝寺と、8 世紀からあると言われる、東勝寺(宗吾霊堂とも呼ばれる)です。東勝寺は、佐倉惣五郎の菩提寺(family temple)で、彼は飢饉の際に、将軍に対して成田の人々のために減税を訴えた人として知られています。2016 年、成田市と近接する 3 都市が、その「江戸の時代の町並み」を日本遺産に認められました。江戸時代(1603-1867)は、侍が統治し、伝統的な文化と社会があった、近代化前の最後の時代です。成田は、江戸時代の文化を容易に探索できる場所です。